※令和４年度以降入学生用

学校番号	C2101

令和５年度　保健体育科

科目	体育ａ	単位数	２	必要Ｓ出席数	１０
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館書店）				
副教材等	最新スポーツルール　（大修館書店）				

	年間総数	１範囲	２範囲	３範囲
レポート	３通	1	1	1
スクーリング	２０回	7	7	6
テスト	０回	なし	なし	なし
課題・実習等	各範囲で実技試験を行う			

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- レポートは空欄があると再提出となります。すべて記入したうえ、各レポートの提出期日を目安に早めの提出を心がけましょう。
- 学校指定の体操服はありません。各自でジャージやＴシャツ、体育館用のシューズなどを準備し、スクーリングの開始時間に遅れないよう、運動できる服装に着替えて活動場所に集合しよう。
- 急な体調不良等による「見学」での出席は認められません。

２　学習の到達目標

- 実技を通して、集団で運動する楽しさや体を動かすことの喜びを感じる。
- 自分自身の健康や体力の状態を意識し、安全に楽しく運動するために協力する姿勢を身につける。
- ・レポート学習を通して、スポーツのルールや体力を高める方法について理解する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各種目のルールや使用する道具の特性を理解する。 運動技術や体力を向上させるための方法を理解する。安全に留意しながら運動を実施するための方法を理解する。 知識を活用し、技能の向上につなげる。	自分の体調や体力の状態から運動量を考え、自分に合った練習方法等を工夫する。 無理せず、安全に運動に取り組む。 仲間と運動を楽しむためにどうすればよいかを考える。気づいたこと、感じたことを伝え、問題解決にむけて工夫する。	目標を立て、記録や技能の向上に挑戦する。 仲間と連携・協力しながら運動することで、各種目を積極的に楽しむ。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	・体つくり運動・ネット型球技	バレーボール 体ほぐし 体育理論 （骨格・筋肉）	a:ルールやボールの扱い方を理解し、基本となる技能の習得に取り組んでいる。 b: 相手の状況を見ながら、ラリーを続けたり、得点をとるため工夫できることを考え、試行する。お互いの身長や体力の差を考えながら、安全にゲームを行う。 c: 運動技能の向上に関心を持って取り組もうとしている。得点や勝敗だけにとらわれず、互いのプレイから学ぼうとしている。上達のために互いに協力しながら練習に取り組み、プレイを楽しもうとしている。	レポート 受講態度の観察 実技テスト	レポート 受講態度の観察 実技テスト	受講態度の観察 実技テスト
2	ゴール型球技	バスケットボール 体育理論 （スポーツの公正さ）	a:ルールやボールの扱い方を理解し、基本となる技能の習得に取り組んでいる。 b:コート内の状況を見ながら状況を判断し、自分の動きを考える。チームで協力して、得点をとるために工夫できることを考え、試行する。お互いの身長や体力の差を考えながら、安全にゲームを行う。 c:運動技能の向上に関心を持って取り組もうとしている。得点や勝敗だけにとらわれず、互いのプレイから学ぼうとしている。上達のために互いに協力しながら練習に取り組み、プレイを楽しもうとしている。	レポート 受講態度の観察 実技テスト	レポート 受講態度の観察 実技テスト	受講態度の観察 実技テスト
3	ネット型球技	バドミントン 体育理論 （スポーツ推進）	a: ルールやラケットの操作、シャトルの特性を理解し、基本となる技能の習得に取り組んでいる。 b:練習で身につけた技能をゲームで活用しようとしている。ラリーを続けたり得点をとるために、工夫できることを考え、試行する。 c: 運動技能の向上に関心を持って取り組もうとしている。得点や勝敗だけにとらわれず、互いのプレイから学ぼうとしている。上達のために互いに協力しながら練習に取り組み、プレイを楽しもうとしている。	レポート 受講態度の観察 実技テスト	レポート 受講態度の観察 実技テスト	受講態度の観察 実技テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度